

2013 こうほう

5 No.648
/25

6 月のまちの行事予定

ホームページ <http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>
Eメール jjichi@town.kamifurano.lg.jp
発行／編集 上富良野町／町民生活課自治推進班

日 曜	行 事
1 土	
2 日	
3 月	定期健康相談 9:00～11:30 かみん 特設人権心配ごと相談所・心配ごと相談 13:00～16:00 かみん 西児童館「シールラリー」13:30
4 火	予防接種(三種混合・四種混合・ポリオ・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00～10:00(受付) 13:00～14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00～11:45 かみん 行政相談 13:00～16:00 かみん
5 水	3歳児健康診査 13:00～15:30 かみん 町立病院内科外来 午後休診
6 木	巡回児童相談 10:00～16:00 子どもセンター
7 金	
8 土	東児童館「パフェでデコッちゃおう！」13:30
9 日	
10 月	広報かみふらの6月10日号発行 町議会厚生文教常任委員会 9:00 役場 定期健康相談 9:00～11:30 かみん 農業委員会総会(傍) 13:30 役場
11 火	町議会総務産建常任委員会 9:00 役場 予防接種(BCG・麻しん風しん・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00～10:00(受付) 13:00～14:00(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00～11:45 かみん
12 水	町議会運営委員会 9:00 役場
13 木	町議会全員協議会 9:00 役場 男の料理教室 17:00～19:00 かみん 町立病院夜間診療 17:30～19:00 (受付)
14 金	1歳の誕生会(6月生まれ) 子どもセンター 9:45～10:00(受付) 10:00～11:00
15 土	おはなしABC 13:30 図書館ふれんど
16 日	
17 月	定期健康相談 9:00～11:30 かみん 子ども水泳教室 19:00～20:00 B & G海洋センター 天体観望会 20:00 上富良野西小学校チャレンジ天文台

日 曜	行 事
18 火	町議会第2回定例会(傍) 9:00 役場議場 予防接種(三種混合・四種混合・ポリオ・ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00～10:00(受付) 13:00～14:00(接種) 減る脂教室 10:30～13:00 かみん 母子手帳交付・妊婦相談 11:00～11:45 かみん 心配ごと相談 13:00～16:00 かみん
19 水	町議会第2回定例会(傍) 9:00 役場議場 町立病院内科外来 午後休診 マタニティ教室「いきいきママ」 子どもセンター 13:30～15:30
20 木	免許更新時講習(優良) 13:00～13:30 消防 2階大会議室 育児教室(3か月児対象)「はこにこ赤ちゃん」 子どもセンター 13:30～15:30
21 金	乳がん・子宮がん同時検診 7:10 かみん前出発 キッズ親子料理教室 10:30～13:00 かみん 親子水泳教室 19:00～20:00 B & G海洋センター
22 土	東児童館「ブックマークをつくろう！」13:30 西児童館「映画会」13:30
23 日	
24 月	定期健康相談 9:00～11:30 かみん 子ども水泳教室 19:00～20:00 B & G海洋センター
25 火	広報かみふらの6月25日号発行 図書館ふれんど臨時休館 (5月30日まで) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00～11:45 かみん
26 水	7か月児乳児相談(個別案内) 10か月児乳児相談(個別案内) 4・3か月児健康診査(個別案内)
27 木	町立病院夜間診療 17:30～19:00 (受付)
28 金	親子水泳教室 19:00～20:00 B & G海洋センター
29 土	
30 日	第15回住民会対抗ソフトボール大会 7:45 (受付) 運動公園野球場ほか

忘れずに7月1日(月)までに納めましょう。
■町・道民税(第1期)



「まちの行事予定」やお知らせコーナーに掲載している行事予定は、日時などが変更になる場合がありますので、事前に確認をお願いします。

(傍)…傍聴可 (公)…会議録を町政情報提供コーナーで公開

上富良野町郷土をさぐる会 先人の足跡に 思いを馳せて

創立35周年 & 第30号発刊記念特集

- 上富良野町郷土をさぐる会の創立35周年と郷土をさぐる誌の第30号発刊の記念祝賀会が4月20日にプラザトミヤマで行われ、関係者など39人が35年間の歴史をしみじみと振り返りました。
- 今月は、これまでの郷土をさぐる会活動の軌跡を、編集委員の方々の声を交えながらお伝えします。



祝賀会での会長あいさつ

郷土をさぐる会とは

町内の昭和12年生丑(うし)年会が、昭和54年に開拓当時から先人の苦勞や歴史的な事柄をまとめた「かみふらの物語」を発刊したことがそもそものきっかけ。発刊後も多くの資料が残されていたことから、もつと町の歴史を探り、後世に残そうと昭和55年10月に会が発足。現在は会員46人、そのうち編集委員17人が開拓当時の生活や農耕、行政、祭事などや大正15年の十勝岳噴火の泥流災害についての話などをまとめ、ほぼ年に1回のペースで郷土をさぐる誌を発刊してきました。そして今回の30号の発行で、35年間の発行総部数は2万5千910部、総ページ数は5千525ページにも上ります。

平成22年11月15日には、長年にわたる郷土の歴史を調査研究し、伝承してきたことが評価され、北海道文化財保護協会から顕彰を受けました。

成田政一会長は、今までの活動を振り返りながら「こうして過去の記録を残すことで将来『昔こんなことがあったんだ。かみふつてすこい町なんだ』



第4代目会長
成田 政一さん

と感じてもらえればうれしいです」とその思いを語ってくれました。

会ではこのほかにも、郷土館で展示資料の説明をする支援ボランティアに携わるなどの活動も行っています。

編集作業のエピソード

実際に編集作業を手がけるのが編集委員。製本が終わり、発刊となるころにはもう次号の企画会議が開かれます。各委員が企画を持ち寄って内容を決め、資料を調べたり、寄稿を依頼したりと、完成までには長い時間と、委員の並々ならぬ努力があるようです。

まず何より、原稿を作るうえで大切なのが内容の正確さ。町の歴史について研究されている唯一の書籍なので、事実と違うことは書けません。「教えてもらった情報がうわさや思い違いで間違っていることもあるので、確認作業は最も重要」と話してくれたのは編集委員長の野尻已知雄さん。「時代背景などと照らし合わせて修正する必要がありますし、一度活字になってしまつと直せない。今後とも記録として残っていくので油断できません。中には長年の調査・研究で培った知識から、寄せられた情報が正しいかどうか判断できることもあるそうです。

そのほかに大変なのが寄せてもらった記録がメモや日記というケース。その時期や背景が判然としないため、編

集には難儀するとか。

また、全国に点在する上富良野にゆかりのある方に寄稿してもらう企画では、これまでたくさんの方に書いていただき、現在では寄稿してくれる人を探し出すのにもひと苦労だそうです。



編集委員長
野尻 已知雄さん

歴史をたどるのは楽しい

歴史をたどるにはまず資料収集。北海道大学の図書館や道庁赤レンガにある北海道立文書館まで何度も足を運び資料を調べます。時にはちりぢりになった資料を少しずつまとめて一つの資料にすることも。「一つの資料から推測しながら関連のことを導き出しますから、資料収集は大切な時間です」と話す野尻さん、実は隣町の中富良野町の出身。「地元ではないので当時の時代背景が分からないこともあります。大切なのはどれだけ歴史に関心を持っているか。歴史を探っていくといろんなことが分かるので、面白いですよ」。大変な編集作業を経て、製本された一冊を手にする時の達成感はひとしおだそうです。

これからの活動は

明治時代の開拓史については個人所蔵のものを除きほぼ調べ尽くしたそう
で、次に目を向けているのは大正から昭和にかけて。近年の資料は徐々に失われていく恐れもあり、早急に記録に残していく必要性を感じているとのこと。「大正初期生まれの方はもう100歳ぐらい。その経験を伝え聞いているはずの昭和初期生まれの方から聞くなどして、大正時代の記憶を探っていくかと思っています」。

35年の歩みの中で、その活動は順風満帆だったわけではありません。会自

体の存続についても度々話し合われました。しかし、この思いが新たな号の執筆へと駆り立てます。

「歴史はこの先も続いていく。過去のすべてを掘り起こしたわけではない。未来に向けて書き残すことがある限り、やめるわけにはいかない」

会の発足から35年。編集委員の高齢化が進んでいるのが悩みの種ですが、新たな人材を迎えながら、上富良野町の歴史を原稿に刻み続けます。

町民の皆さんへ

「昔のことがわかる写真や手紙、日

記、文書など、自宅の押し入れなどに眠っている資料があれば提供をお願いします。また、昔の苦労話や体験談など『こんなことがあったよ』というところがあればお聞かせください。戦前や戦後の生活や文化、時代とともに移り変わる商店街の様子なども記録に残しておきたいと考えているので、ぜひ情報提供を」と野尻編集委員長。

インタビューの最後、成田会長からは「これまで続けられたのは執筆に協力してくれる方や支えてくれる会員や賛助会員、読者の皆さんのおかげ。その期待にこたえられるよう、今後も活動していきます」との、感謝と決意の

言葉がありました。

上富良野町の足跡を伝え続ける郷土をさぐる誌。皆さんもぜひ、手に取ってみたいかがでしうか？

在庫のお知らせ

13〜19号(頒布価800円)、21〜30号(頒布価1千円)は少数ですが、在庫がございます。興味をお持ちの方は、左記にてお問い合わせください。

問合せ

教育振興課社会教育班(公民館)

☎3158

郷土をさぐる誌を振り返って

「過去の出来事を調べていくと、実は自分や知人につながっているということもありました。編集作業つて意外とドラマチックなんですよ」と第1号から編集委員を務める中村有秀さん。ほかに岡田三一さん、三原康敬さん、松下力さんの編集委員4人に、30号までの歩みを振り返っていただきました。



郷土館に保存されていた歴史証言「古老の声」を録音したテープの内容に、新たな取材・投稿記事を加えて掲載した記念すべき創刊号。「調べれば調べるだけ、過去の歴史が数珠つなぎで次々に明らかになった時期でした」(中村)。

上富良野町開基100年記念に合わせ「かみふらの事始め物語」を掲載。「開拓の歴史から町でとれる農作物まで、ていねいに事細かく記載されているのがポイント」(中村)。この号は、郷土学習の副読本として各小学校に寄付されました。

「母が亡くなった後に伯父の松下由太郎の作文集が見つかり、記念に残そうと手作りで印刷・製本したものを基に『晩秋色彩』の記事を掲載。町史にも記されていない当時の人間の生の声をつづる、これも郷土をさぐるの真骨頂です」(松下)

上富良野の初代村長、吉田貞次郎さんの次女、故清野ていさんの生涯を特集し、ページ数も前号の1.5倍増の力作となりました。さらに、別冊で作製した『かみふらの115年歴史年表』は見もの。町の歴史のすべてがここに凝縮されています。



第1回 住民会長との町政懇談会

～ 安心して暮らしていけるような仕組みづくりを～

平成25年度の第1回目となる「住民会長との町政懇談会」が、4月16日に開催されました。

会議の冒頭、数日前に発生した強風によるビニールハウスなどの被害について触れた向山町長は「住民の皆様方に安心して暮らしていただけるような仕組みづくりに、エンドレスに取り組んでいかなければならないことを改めて痛感した」とあいさつ。

町の所管課長から平成25年度の予算と事業の概要をはじめ、今年度から平成30年度までを計画期間とした観光振興計画や町防災士資格取得支援交付金、民生委員・児童委員の改選、住民会関係体育事業、住民自治活動奨励事業補助金についての説明があり、引き続き行われた意見交換では、多くの質問や意見などが出され、熱心な議論が交わされました。

結びのあいさつの中で向山町長は「皆さんの発言の中に『町づくりを進めるため、お互いに知恵を出し合って汗をかこう』という趣旨の言葉が随所にあった。苦しい財政運営は大変だが、一方でそういう成果も生まれているということに大事にして、引き続きしっかりとした財政運営をしていきたい」と決意を述べ、閉会となりました。

※会議録は、役場1階「町政情報提供コーナー」でご覧になれます。

問合せ 町民生活課自治推進班

☎6985

主な意見と回答

春になると道路の補修個所に土のうを入れて対応いただいているが、毎年同じ個所に土のうを入れている状況。恒久的な対応はできないのか？

回答 春先に凍上した部分が元に戻らずに段差ができた個所に、土のうを入れて対応しており、町にはたくさん道路整備の要望が寄せられていますが、限られた予算の中で、道路の状況により優先順位を決めて整備しておりますので、ご理解願います。

上富良野中学校の遠距離通学生徒に對する、クラブ活動後のスクールバス運行がない。江幌小学校へのスクールバスでの通学は遠回りをするので非常に時間がかかり、子どもが疲れる。

回答 現在は下校時のスクールバスの運行のみという対応を取っており、遠距離通学している生徒については部活動育成会に対し一部費用の助成を行っているのですが、江幌小については限られた台数のバスで運行している現状をご理解いただき、路線を大きく外れる場所からの通学はタクシーでの輸送の実例もあります。

規模な停電など想定外の事態にも対応していかなければならず、さまざまな災害を想定した実働訓練をしていかなければならない。地域防災計画の見直しの際には皆さんの意見交換の場を設け、いろいろなプログラム組み込んで実施することで意識の高揚を図りたいと考えています。

観光振興計画の目標実現に向けた本年度の取り組みは？

回答 計画の中では「おもてなし」という言葉をキーワードの一つとしており、日の出公園の花の植え替えと並行して「おもてなし」の風土をつくるなど、ソフト面の整備も行っていく。行政だけではなく各関係機関を巻き込んで、町全体で動いていかなければならないと考えています。

観光振興計画の「おもてなし」事業についての考え方は？

回答 ハードを優先していく考え方を基本とはしていない。観光客との接点となるのは最終的には町民の皆さん。観光客を招き入れ、気持ちよく帰っていただくためには行政や観光関係団体だけでなく、町民の方々に広くPRしていかなければならない。「おもてなし」ではほかに負けないよう、町民一人ひとりが町の魅力を情報発信できる条件を整備するなど、ソフト中心の取り組みを実行していきます。

各種相談

総合相談

交通事故の賠償・示談、金銭貸借、相続・離婚などの家庭問題、人権問題などを各専門の担当者が無料で相談に応じます。

日時 5月31日(金) 13時～16時

場所 富良野市役所

相談員 旭川行政評価分室、旭川地方法務局人権擁護課、北海道財務局金融ほつとライ

ン、北海道交通事故相談所、富良野市行政相談員、富良野市人権擁護委員

問合せ 保健福祉課福祉対策班

☎6987

特設人権心配ごと相談所

旭川人権擁護委員協議会では近隣との争い、セクハラ、家族関係、金銭貸借、学校でのいじめや体罰、不登校など、あらゆる相談に無料で応じる特設人権心配ごと相談所を開設します。

日時 6月3日(月) 13時～16時

場所

保健福祉総合センターかみん

相談員 人権擁護委員

問合せ 保健福祉課福祉対策班

☎6987

行政相談

国の仕事やサービス、各種制度の手続き、困り事や苦情、意見、要望をご相談ください。

担当する役所など、相談先が不明の場合もご利用ください。

日時 6月4日(火) 13時～16時

場所

保健福祉総合センターかみん

行政相談委員

田中博(南町2丁目1番13号)

☎2882

問合せ 総務課総務班

☎6400

こころの健康相談

不安や気分の落ち込みがひどいなど、精神的な悩みを持つ方の相談を専門医がお受けします。事前予約が必要です。

日時 6月5日(水)・19日(水)

14時～15時

場所 富良野保健所

申込み・問合せ

富良野保健所 ☎3161

多重債務者心の相談窓口「はーとまねーセンター」

多重債務などを理由に心の問題を抱える方を対象に毎月1回、司法書士が生活相談、保健

師が心の健康相談に無料で応じます。事前予約が必要です。

日時 6月13日(木)

13時30分～15時30分

場所 富良野保健所

申込み・問合せ

はーとまねーセンター(富良野保健所内) ☎3161

年金相談

旭川年金事務所では、毎月1回「年金相談所」を開設し、厚生年金・国民年金請求手続きなどの相談を受けています。事前予約が必要です。

日時 6月19日(水)

9時30分～16時

場所 富良野市役所

申込み・問合せ

旭川年金事務所お客様相談室 ☎0166-72-5004

多重債務・金融一般無料出張相談会

借金返済の悩みに、専門の相談員が無料で応じます。預金・融資、保険、貸金、投資商品など金融商品・サービスに関する質問、相談もお受けします。

当日お越しいただけない場合でも、北海道財務局常設窓口で相談いただけます。

日時 6月19日(水)

15時30分～17時

6月20日(木)

9時～17時

会場

旭川市宮前通東4155

番31 旭川地方合同庁舎西館

1階 第2共用会議室

問合せ 北海道財務局相談員直通(9時～17時)

☎011-807-5144

☎011-807-5145

保健

キッズ親子料理教室

食の大切さを学びながら、お子さんと一緒に楽しくおいしい料理作りを楽しみましょう！

日時 6月21日(金)

10時30分～13時

場所

保健福祉総合センターかみん

対象 育児サークルに加入していない、おおむね3歳以上就

学前の子どもとその親

定員 8組

参加料 大人300円、子ども100円

スタッフ 栄養士、保育士

申込期限 6月14日(金)

申込み・問合せ

保健福祉課健康推進班

☎6987

6月は外国人労働者問題啓発月間

外国人はルールを守って、適正に雇用しましょう。

- ①雇い入れる前に、就労が認められるか在留資格の確認をしてください。
- ②雇い入れ・離職時には、必ずハローワークに届け出をしてください
- ③社会保険の加入など、適正な雇用管理をしましょう。

問合せ ハローワーク富良野 ☎34121

旭川労働基準監督署 ☎0166-35-5901

6月1日は人権擁護委員の日

人権擁護委員は、地域住民の人権が侵害されないよう常に注意を払い、人権侵害があった場合にはその相談を受けるとともに、速やかに被害救済の処置を行います。

地域住民の中から人権擁護に理解のある人を市町村が推薦し、法務大臣から委嘱された方々で、上富良野町では次の4人が委嘱されています。

佐々木幸子 瀧本良幸 山本勉 川鍋まさ子

問合せ 保健福祉課福祉対策班 ☎6987

教育

第15回住民会対抗ソフト
ボール大会

ソフトボールを通じて交流しながら、親睦を深めませんか？
日時 6月30日(日)
受付 7時45分
開会式 8時
競技開始 9時

場所 運動公園
野球場、島津
球場、上富良野小学校・上富
良野西小学校グラウンド



チーム編成 住民会ごとに正選手9人、20人以内で編成
・男子の部(15歳～35歳が5人以上 36歳～が4人以上)
・混成の部(女性15歳～が4人以上 男性45歳～が5人以上)

申込み 各住民会の地域スポーツ推進委員
問合せ 教育振興課社会教育班
☎55511



水泳教室

水に慣れ、泳ぐ楽しさを知ろう。体力づくりにも！

【親子水泳教室】計6回

日時 6月21日から7月26日まで
の毎週金曜日 19時～20時

場所 B & G 海洋センター

対象 未就学児と保護者

定員 20組40名

参加料 1組500円

申込み期限 6月13日(木)

【子ども水泳教室】計7回

日時 6月17日から8月5日まで
の毎週月曜日 19時～20時

※7月15日は祝日のため休み

場所 B & G 海洋センター

対象 小学1年生

定員 30名

参加料 500円

申込み期限 6月11日(火)

申込み・問合せ

教育振興課社会教育班

☎55511

わくわく合宿

家庭から離れ、2泊3日の共同生活を体験することで、子どもの自立を促します。



食事の準備も自分たちで

日程 7月2日(火)～4日(木)

場所 公民館

対象 小学4～6年生

定員 24人

※定員になり次第、締め切り

参加料 3千200円

申込み期間

6月3日(月)～14日(金)

申込み・問合せ

教育振興課社会教育班

☎55511

夏山遭難防止を

雪解けとともに登山に出かける方が増えるこの時期には、遭難事故が多発しますので、次の点にご注意を。山菜採りの遭難にも気をつけましょう。



◆入山前に必ず天候を確認し、天候が悪化しそうな場合は無理をせず安全に下山できる範囲で楽しみましょう。

◆登山計画書を作成し、警察署や交番に提出を。家族にも計画書を渡し、どこで登山をするのか教えておきましょう。

◆経験のあるリーダーのもと複数で入山し、単独での登山は控えましょう。

◆万が一のため、携帯電話などの通信手段を持ちましょう。

巡回連絡にご協力を

現在、警察官が皆さんのお宅を訪問し、交通安全や防犯の指導、警察への意見・要望をお尋ねする活動を行っています。ご協力をお願いします。



番二
交三
広報紙

富良野警察署
☎20110
上富良野交番
☎2039

薬物、ダマ、ゼツタイ

「合法ハーブ」「お香」「入浴剤」などとして販売されている非法薬・脱法ドラッグは、合法と称していても、麻薬成分が含まれる商品が多くあります。これらを吸引して意識障害や呼吸困難を起こし、救急搬送される事例が全国各地で多発しています。

富良野管内でも大麻が自生している地区が多くあります。若年層をはじめとする大麻汚染の拡大を阻止するため、大麻草の群生地を知っている方は警察へ通報をお願いします。



地域に密着した情報を配信中!! 富良野警察署ホームページ <http://www.furano-syo.police.pref.hokkaido.jp/>

町内の事件・事故発生状況(4月)

()は前年比較

❖事件

刑法犯認知件数: 3(+3)
(内訳) 万引き2・自転車盗1

❖事故

人身事故発生件数: 0(±0)
死者数: 0(±0)
死傷者数: 0(±0)
物損件数: 11(-12)

毎月15日は『道民交通安全の日』

毎月20日は『地域安全の日』

危険業務従事者 叙勲受章

〈順不同〉

瑞宝単光章

瑞宝双光章



きくち としあき
菊地 敏明さん
旭町1丁目(64歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝単光章を受章されました。



なりた ひろゆき
成田 博之さん
西町2丁目(61歳)

永年にわたり防衛業務に従事され、その職務を果たし、功労を積み重ねた功績により、瑞宝双光章を受章されました。

第35回大雪山国立公園 十勝岳山開き

例年、町内や近隣だけでなく、道内各地から多くの山好きが参加する十勝岳山開き。登山指導として山岳会員と山岳救助隊員が同行し、参加者には記念バッジ、十勝岳温泉・吹上温泉の無料入浴券が配られます。

【実施内容】

日時 6月16日(日)

入山受付 7時

安全祈願 7時30分～8時

記念登山 8時～(予定)

コース(およその所要時間)

十勝岳本峰コース(7時間)

富良野岳コース(6時間)

上富良野岳コース(5時間)

安政火口コース(2時間)



昨年は悪天候で残念ながら途中下山。今年の天気は？

場所 十勝岳温泉駐車場

※駐車スペースに限りがあるため、当日は駅前から無料バスを運行します。

参加料 大人1千円

小・中学生800円

申込み・問合せ

かみふらの十勝岳観光協会

☎3150 FAX 6301

お天気ひとロメモ

6～8月は紫外線が1年の中で最も強くなります。曇りの日は快晴時に比べ約60%の紫外線量になりますが、雲間から太陽が見える場合は、散乱光により快晴時よりも多くなることがあります。紫外線対策をお忘れなく！

旭川地方気象台総務課



更新に必要なもの
未更新の健康保険証、印鑑
※町外に転出した学生の手持きには、在学証明書が必要です。
受け付け・問合せ
町民生活課総合窓口班
☎6985

お済みですか？ 国民健康保険 被保険者証の 更新手続き

期限が満了しています。

有効期限が切れた保険証では受診の際に全額自己負担になることがありますので、注意が必要です。

国民健康保険被保険者証の更新手続きをお済みでない方の保険証は、4月30日をもって有効

4月の十勝岳



『活動状況および予報警報事項』噴火警戒レベル1 平常
火山活動はおおむね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加、地震増加などが観測されています。道総研地質研究所によると過去の活動活発化前にも見られた温泉成分の変化がわずかに観測されています。今後の活動の変化に注意してください。

平成20年12月16日に噴火予報(噴火警戒レベル1、平常を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

『噴煙などの表面現象の状況』

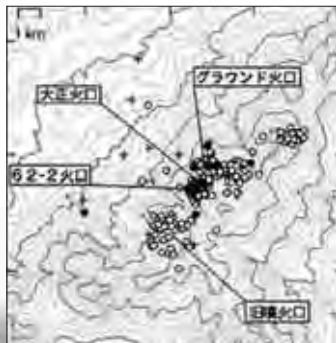
大正火口では2010年ごろから噴煙量がやや多くなり、今期間は火口上100m以下で経過しました。

62・2火口の噴煙の高さは2005年ごろまでは火口縁上おおむね200～300mで推移していましたが、2006年ごろから噴煙量がやや少なくなり、今期間は火口縁上100m以下で低調に経過しました。

『地震活動』

火山性地震は、2010年ごろからやや多い状態で経過しています。

震源は62・2火口付近のごく浅いところのほか、グラウンド火口周辺や旧噴火口付近の浅いところ、西側の山麓に分布しました。



十勝岳の火山性地震の震源分布
○印：2012年4月～2013年3月の震源
●印：2013年4月の震源

『地殻変動』

GPS連続観測では、2006年以降、前十勝観測点において62・2火口浅部の膨張を示すと考えられる変動が認められていますが、2012年4月ごろからその変動は鈍化しています。

なお、より深部の活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

問合せ

旭川地方気象台業務課

☎0166・32・7102

手続き

運転免許更新時講習

◆場所

富良野地域人材開発センター

【優良講習 30分】

6月5日(水) 13時

6月14日(金) 13時

【一般講習 1時間】

6月5日(水) 14時

6月14日(金) 14時

【違反講習 2時間】

6月10日(月) 13時

6月25日(火) 13時

◆場所 上富良野消防署

【優良講習 30分】

6月20日(木) 13時

※受講前に免許更新手続きを警察署で行ってください。

問合せ

富良野地方交通安全協会

☎0110

研修会

東京大学北海道演習林
公開セミナー

新緑の演習林を散策しながら
森林環境の保全と、持続的な木
材生産について学びます。

小学生以下は保護者同伴で、
雨天決行です。

地域イベント情報

春のとんとん祭り

日程 6月8日(土)・9日(日)
場所 深山峠アートパーク内
(トリックアート美術館横)

目玉は今回初開催の
町民オークション!

あなたの家に眠っている珍
しい一品、まだまだ使える物
などを出品しませんか? お
祭り会場でオークションにか
けちゃいます。

詳しくは、実行委員
古田(喫茶ふるちゃん)
☎090-8212-8597まで。

ほかにも楽しいイベントが盛り
だくさん♪ 祭りについての問合
せはとんとん祭り実行委員会
(担当 宮田・山田) ☎456667へ。

住民講座

【パソコン講習】

いずれも時間は18時30分〜20

日時 6月23日(日) 9時〜16時
場所 東京大学北海道演習林
参加料 無料
定員 20人
申込方法 参加者全員の住所、
氏名、年齢、電話番号、緊急
時の連絡先を記入のうえ「東
大演習林公開セミナー係」へ
※1件の申込みで4人まで可
郵送 〒079-1563
富良野市山部東町9-61
FAX ☎2689
Eメール
tokuen@u-tokyo.ac.jp
申込期限 6月13日(木)必着
問合せ 東京大学北海道演習林
☎2111 内線12

申込み・問合せ

富良野地域人材開発センター
☎2619

時、定員は10人です。
◎エクセル応用コース
日程 6月6・11・13・18日
受講料 7千300円

内容 合計や平均など、よく
使う関数の学習

◎エクセル実用コース

日程 6月20・25日

受講料 4千700円

内容 並べ替え、抽出、シー
ト操作の学習

【藍染体験講習】

日時 6月21日 9時〜12時

定員 10人

受講料 2千200円

内容 藍染めの基本技術を習
得し、自分のデザインでシ
ルクストールと綿手袋を染
めます

JR上富良野駅窓口 休日営業

JR北海道では、今年も「富良野・美瑛ノロッコ
号」を運行するに当たり、ノロッコ号運行期間中、
上富良野駅窓口を休日も営業します。

休日営業期間 6月9日〜10月14日の日曜・祝日

営業時間 7時20分〜15時(通常営業日と同じ)

ノロッコ号運行期間

6月8日〜8月31日の毎日

9月1日〜10月14日の土曜・日曜・祝日

問合せ JR北海道上富良野駅 ☎452051

四季彩イベント 日程決定!

□第35回かみふらの花と炎の四季彩まつり

7月28日(日)

□第27回北の大文字

12月31日(火)〜1月1日(水)

□第50回かみふらの雪まつり

平成26年2月2日(日)

問合せ 産業振興課商工観光班 ☎456983



電波利用環境保護周知啓発強化期間

総務省では、6月1日の「電波の日」から10日間を「電波
利用環境保護周知啓発強化期間」としています。

不法無線局から出される不法電波は消防、救急、警察や鉄
道、航空機など人命にかかわる重要無線を妨害して、私たち
の生活を脅かします。電波利用のルールを守りましょう。

①無線機の使用には技適マークの確認を!

②電波の利用には原則、免許が必要です!

③外国規格の無線機は国内では使用できません!

なお、電波に関する困りごとは北海道総合通信局

(札幌市北区北8条西2丁目)へご相談ください。デンバ君

・不法無線局、混信・妨害、電波の安全性 ☎011-737-0099

・テレビ、ラジオの受信障害 ☎011-737-0033

・電話、インターネットに関する相談 ☎011-709-3956

・電波利用料 ☎011-709-6000

・その他行政相談 ☎011-709-3550

【受付時間 8時30分〜12時、13時〜17時(土・日・祝日除く)】

電子メールによる問合せ soudan-hokkaido@soumu.go.jp

北海道総合通信局ホームページ

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido>

